

2022年10月26日作成

2022年食品表示検定試験 第12回上級受験者の皆様へ

新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願いとお知らせ

一般社団法人食品表示検定協会

第12回食品表示検定（上級）の実施にあたっては、政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」および全国検定振興機構「民間検定試験等の実施における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」に基づき、受験者の皆様が安全かつ安心してご受験いただけるよう、感染予防対策を講じます。受験者の皆様におかれましても、新型コロナウイルス感染症対策へのご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、試験を欠席された方には、次回の試験に向けての教材としてご利用いただけるよう、今回の試験問題を後日郵送させていただきます。（次頁項番8参照）

1. 試験当日の体調・状況確認の実施

試験当日来場前に必ず検温を行い、37.5℃以上の発熱がないことを確認してください。

受験票内（11/1 郵送予定）の「健康調査票」に体温を記入し、以下の項目に該当しないことを確認してください。健康調査票は試験会場にご持参いただき、チェックのうえ回収します。

- ・試験当日、37.5度以上の発熱がある、咳、のどの痛みなどの症状がある
- ・試験日前2週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性と診断された方との濃厚接触がある
- ・試験日前2週間以内に同居している方に感染の疑いがある

※上記の内容に1つでも当てはまる場合は、来場・ご受験をご遠慮ください。

上記に該当し受験いただけない方、感染が心配で欠席した方も、受験料の返金や次回検定への振替などの措置はございません。試験問題は後日郵送させていただきます。

2. マスクの着用

試験当日はマスクを持参し、会場内では必ず常時着用をお願いします。

※マスクの着用のない方は、受験をお断りする場合があります。

3. 会場内での混雑緩和

試験会場への入室開始は、通常より15分前倒しの試験開始45分前より可としています。余裕を持ってご来場ください。

入場時やトイレなどでは、他の受験者との間隔に十分な距離を保ってお並びください。

試験前後や休憩中も会話はお控えください。

エレベーター等での混雑・密集を避け、階段利用などのご協力をお願いします。

4. 来場時の手指消毒

各試験会場出入口付近に、手指消毒のためのアルコール消毒液を設置します。手指消毒を行ったうえでの入場をお願いします。

5. 換気の実施

試験時間中に、換気のためドアの開放、窓の開閉可能な場所では窓の開閉、また会場内の換気設備等を利用のうえ随時換気に努めます。それに伴う若干の音の影響について予めご了承ください。室温の変化に対応できるよう、容易に着衣・脱衣できる服装でご来場ください。

6. 会場における対策

- ・試験監督者は全員当日勤務前に検温し、体調に問題が無いことを確認のうえ対応いたします。
- ・試験監督者はマスクを着用し、手洗いを徹底します。
- ・座席はできる限り間隔を設けます。
- ・試験の前後に、試験教室の机上や設備の消毒を実施します。

7. その他試験当日のお願い

- ・試験会場で体調不良になった場合は、直ちにその旨を試験監督に申し出てください。
- ・試験中に咳などの激しい症状がみられた場合は、検温のうえ退室いただく場合があります。その場合は再度試験教室への入室はできませんのでご了承ください。
- ・携帯用アルコールティッシュや携帯用消毒液などご持参いただいても構いませんが、試験時間中は鞆にしまってください。

8. 試験欠席の方への試験問題後日郵送について

新型コロナウイルス感染状況を鑑み、試験を欠席された受験者の方には、次回の試験に向けての教材としてご利用いただけるよう、今回の試験問題を後日郵送させていただきます。

(ご自宅で受験いただけるということではありません。また欠席のご連絡は不要です。)

従来、試験問題は受験した方のみお持ち帰りいただいております。ご欠席の際の試験問題の配布は行っておりません。今回は特別措置として欠席された受験者に郵送いたします(12月発送予定)。

以上、何卒ご理解の程よろしくお願い申し上げます。